



請願 30 第 4 号

2018 年 11 月 20 日

つくば市議会議長  
塩田 尚 殿

つくば特別支援学校の過密状況を解消するために、  
つくば市内に特別支援学校の新設を求める請願書

請願団体 茨城の障害児教育の教育条件をよくする会  
代表者 [redacted]  
住 所 つくば市 [redacted]  
電 話 029 [redacted]

498  
~~468~~ 筆  
他

紹介議員 滝口 隆一  
宇野 信子  
高野 文男  
五頭 泰誠

【請願主旨】

日頃より障害児教育に深いご理解をいただいていることに、心より感謝申し上げます。  
さて、2007 年に開校したつくば特別支援学校は、茨城県教育委員会が新校建設にあたって想定した児童生徒数 180 人を開校時より上回り、今年度は 400 人が在籍しています。過密状況はたいへん深刻で、教室をロッカーで区切って 2 教室として使用したり、家庭科室や調理室などの特別教室を普通教室に転用するなどして対応している状況が続いています。  
このようなつくば特別支援学校の過密問題について、つくば市議会において平成 28 年 3 月に、茨城県知事及び茨城県教育委員会教育長あてに、「つくば市内に新たな特別支援学校を新設することを求める意見書」を提出していただきました。しかし、残念ながら、現状の改善に向けての取り組みはすすんでおりません。  
平成 31 年度に石岡市に新たな特別支援学校が開校し、つくば特別支援学校の筑波地区の児童生徒が通学することになりましたが、それでも児童生徒数は 300 人を優に超える状況にあります。つくば市の人口は今後も増えることが予想され、つくば特別支援学校に通学する児童生徒数はさらに増えていくものと思われます。教室不足の状況が依然として続くことはあきらかです。  
つくば特別支援学校 A 部門に在籍している児童生徒は、全員がつくば市に住んでいます。子ども達が自分たちの住む地域の中で学び、成長できることを心から願うものです。つくば市内の特別な支援を必要とする児童生徒の教育環境の向上のために、一日も早く、つくば市内に新たな特別支援学校を設置していただきたく請願するものです。

【請願事項】

1. つくば特別支援学校の過密状況を解消し、教育環境を改善するために、市内に特別支援学校を新設してください。
2. つくば市内の障害児の教育を充実させるために、特別支援学校を新設するよう茨城県及び茨城県教育委員会に働きかけてください。